



パラスポーツ体験授業・実施校募集のお知らせ

長岡市は、子どもたちがパラアスリートと交流し、一緒にパラスポーツを体験することで、挑戦・努力の大切さや人間の強さを学び、障害への理解を深め、共生社会化を促進していきたいと考えています。ぜひ総合学習等での活用をご検討ください。

パラスポーツ体験授業とは

パラアスリートから障害と競技についての講話のあと、一緒にパラスポーツを体験します。

- ・期間／ 6月～来年3月まで
- ・時間／ 90分程度
- ・会場／ 実施校の体育館
- ・対象／ 市内小・中学生
総合支援学校
- ・料金／ 無料
- ・実施校数／ 10校程度
- ・種目／ 車いすバスケットボールまたはブラインドサッカー

- ※1 講師は市外から参加いただくため、冬期間は降雪による道路状況により、中止せざるを得ない場合があります。各学校周辺の降雪状況を考慮して実施時期を検討してください。また、可能であれば10時以降の授業スタートでお願いします。
- ※2 実施時間については、授業1コマ(45分)だと参加人数によっては、生徒に体験していただく時間が少なくなるため、できる限り90分程度確保いただくようお願いします。
- ※3 気になる点は、担当までお問い合わせください。



講師紹介



車いすバスケットボール／松川和彦さん

新潟県出身。2021年バイク事故で、車いすでの生活となる。スポーツが好きでリハビリを経て車いすバスケットを始め、仕事をしながら「新潟WBC」の選手としての活動。体験会での競技普及や指導を積極的に行っている。



ブラインドサッカー（5人制サッカー）／新潟県ブラインドサッカー協会の皆さん

新潟市を拠点に活動するチーム「新潟フェニックスファイヤーズ」が所属し、日本選手権ベスト8を目標に仕事のあいまに練習し、大会に出場している。小中学校や団体向けの体験会を多い年で20回程度行っている。

応募から実施までの流れ

- ① お 申 込 み **5月15日(月)まで**に申込書に必要事項を記入し、メールまたは FAX でお申込みください(複数回希望の場合はそれぞれ申込)。
- ② 実施可否の決定 市が講師と日程調整を行い、実施の可否を連絡します。**応募多数の場合や講師の日程により、実施できない可能性がありますので予めご了承ください。**
- ③ 事前打ち合わせ 実施の3週間前に電話で打ち合わせをさせていただきます。
- ④ 授 業 当 日 **講師と協力して授業の運営をお願いします。**

当日用意いただくもの

- ・ 講師が使用するマイク
- ・ 車いすバスケットボール … ボール、ゴール、ピブス
- ・ ブラインドサッカー … アイマスク(25個以上必要な場合)、フットサル用ミニゴール、赤白帽、コーンなど

※ 以下の物品は市が準備します。

スポーツ用車いす、ブラインドサッカーのボール、アイマスク(最大24個)

参加者の声(令和4年度)

- ・ 車いすを動かすのは思った以上に大変でビックリしました。速く動ける講師の人はすごい。
- ・ 座ったままシュートするのは難しかったけど、楽しかったです。
- ・ 見えない中で動くのは怖かったけど、周りの人の声かけで上手くできたのでうれしかったです。
- ・ 目が見えないとまっすぐ歩けなかった。目が見えない人の気持ちがわかりました。

スポーツ用車いすについて

パラスポーツを積極的に支援している「ヨネックス(株)」と「あいおいニッセイ同和損害保険(株)」の役職員募金による基金「MS&AD ゆにぞんスマイルクラブ」から、75万円を寄付いただき、令和2年度に購入したものです。

<申し込み・問合せ先>

長岡市市民協働推進部スポーツ振興課(担当:名塚・坂井)

TEL:0258-32-6117 FAX:0258-39-2257 E-mail:sports@city.nagaoka.lg.jp